

## 家庭でのトイレ対策

自宅が無事でも、水道や電気が使えない場合はトイレの水を流すことができません。

家庭でも、以下のようなものを普段から備蓄しておけば安心です。

### 〔便座等に排便袋を取り付けて使用する簡易トイレ〕

■一般的に、排便袋、し尿処理剤（消臭剤・凝固剤）、廃棄用収納袋がセットになっているものが多い。

■一般的な使い方

①トイレの便座に排便袋を被せる。

②用を足した後にし尿処理剤をふりかけ、袋の口を閉じる。

③使用済みの排便袋は、廃棄用収納袋に入れ保管する。

\*家族の人数や収納場所の広さに応じて、排便袋は多めに備蓄しておくで安心です。



※トイレットペーパーは、普段から多めに買っておくなどして備蓄しておきましょう。



簡易便器(プラスチックや段ボール製)を付属している物を購入すれば、トイレの便器が使えない場合もOK。



簡易テントを備蓄しておけば、プライバシーも守れます。

世田谷区では、家庭用防災用品を特別価格であっせんしています。家具転倒防止などの地震対策用品、アルファ米、保存水などの非常食料・飲料水、家庭用簡易トイレなどの避難用品をそろえております。詳しくは、区のホームページをご覧ください。

トップページ>くらしのガイド>救急・防犯・防災>防災・災害対策>家庭の備え>防災用品のあっせん

発行者：等々力地区区民防災会議

事務局：世田谷区等々力まちづくりセンター

TEL03-3702-2143 FAX03-5707-7027

「等々力防災 Watch!」の印刷費の一部には、等々力地区の古着・古布回収の売り払い金が充てられています。  
H28.10 2K

Do It Now!!  
今すぐやろう!!